ORPHEUS

ORPHEUS ONE SE MK2

Owner's Manual

目次 ページ

1. 初めに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2. フロント･パネルの名称と働き ・・・・・・・・・・・・ 3

3. リア･パネルの名称と働き ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

4. 接続ガイド ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

･XLR 出力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

5. 操作の前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

クイック･ガイド

･デジタル･データ ストリーム ・・・・・・・・・・・・・・ 5

･バーン･インの目安 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

6. ディスプレイ/メニュー ストラクチャー ・・・・・・ 6

クイック･ガイド

･電源を入れる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

･メイン･スクリーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

･PC に接続して音楽を再生する・・・・・・・・・・・ 6

･Mac に接続して音楽を再生する・・・・・・・・・・ 6

･迷ったら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

･ORPHEUS ONE SE Mk2 について ・・・・・・・・ 6

ページ

7. ディスプレイ表示の解説

1. スタート･アップ ディスプレイ ・・・・・・・・・・・ 7

2. メイン･スクリーン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

3. アップ･サンプリング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

3a. セットアップ メニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

4. スタンバイ･モード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

5. 入力名称設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

5-1. 入力を選択する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

5-2. 文字変更 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

5-3. カーソルを移動する ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

5-4. 新名称を決定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

6. フェイズ(位相)の設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

7. キー･リピートレートの設定 ・・・・・・・・・・・・・ 9

8. ディスプレイ表示の輝度調整 ・・・・・・・・・・・・ 9

9. ナイト･モード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

10. プリファレンス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

■ 仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

■ 保証について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

■初めに（INTRODUCTION）

■本機をご使用になる前に取り扱い説明書をお読み頂き、本機の機能、操作に関し御確認戴けます様、お願い致します。

■各入/出力を接続もしくは外す際は、必ず電源をお切り下さい。

■リア・パネル上の各ピンコネクタ内部は手をお触れにならぬ様、お願い致します。
静電気が発生すると、本体に重大なダメージを引き起こす可能性があります。

■本機を直射日光が当たる場所や放熱機器のそば等への設置はしないで下さい。また埃が溜まり易い場所、多湿、極端に温度が下がる、もしくは上がる場所への設置もお止め下さい。

■多湿、又は水等は、火災もしくは感電等の電気的なトラブル感電等の原因になります。水濡れ等の危険性がある場所には絶対に設置しないで下さい。また濡れた手で絶対に本機を扱わないで下さい。

■操作スイッチやノブを扱う際は、強く押さないで下さい。

■本機のパネルを外したり、御自身で修理をする事は絶対にお止め下さい。感電等の重大なトラブルの原因になります。もし何かの異常が発生した場合は、お買い求めの販売店、もしくは ACCA まで御連絡下さい。

■長期間御使用されない場合は、電源コードを抜いて下さい。

■落雷による被害を咲ける為に、落雷発生時は AC プラグを本体か抜いて下さい。

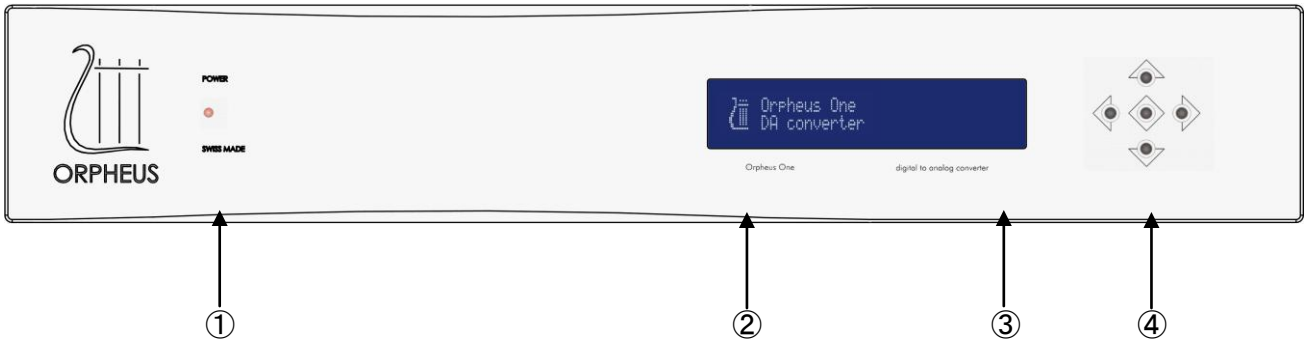
■本機を移動する際は必ず初めに AC プラグを抜き、その後に各種ケーブルを外して下さい。

■AC コードを本体、壁コンセントから抜く際は、必ずプラグにて行って下さい。コードを使用しての抜き差しは絶対に行わないで下さい。

■お手入れの際は、乾いた綺麗な布で行って下さい。化学洗剤や水等の使用は本機本体や仕上げにダメージを与える可能性があります。

■本オーナーズ･マニュアルは保管される様、お願い致します。

■フロント・パネル　名称と働き（FRONT　PANEL）

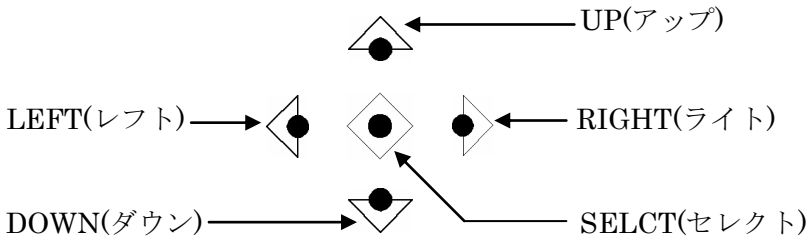


①. メインパワー・インジケータ
本機の電源が ON もしくはスタンバイ時に赤く点灯します。メインスイッチが OFF の状態時には点灯しません

②. ディスプレイ
ディスプレイ上には選択された入力/デジタル・フォーマット、各種セットアップ　メニューが表示されます。

③. リモート・コントローラ受光部
リモート・コントローラからの信号受光部です。

④. コントロール・ボタン
入力切り替え、及び各種メニューへの切り替えと設定を行います。

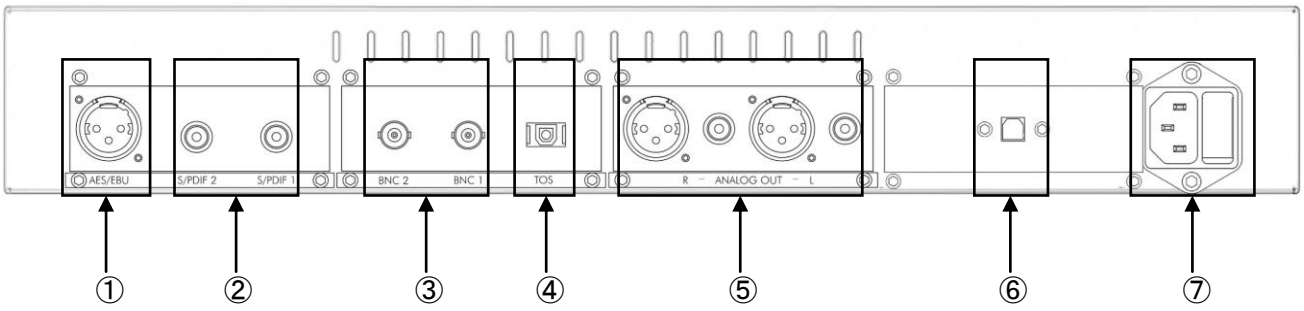


・UP/DOWN　ボタン
表示の輝度調整/変更、入力表示変更の際に使用するボタンです。

・LEFT/RIGHT　ボタン
入力切り替え、オプション、メニュー選択の際に使用するボタンです・

・SELECT　ボタン
このボタンにてメニュー項目へ入り、メニュー選択、確定を行います。

■リア・パネル　名称と働き（REAR　PANEL）



①. AES/EBU フォーマット XLR デジタル入力

②. S/PDIF フォーマット RCA デジタル入
x 2 系統

③. BNC デジタル入力 x 2 系統

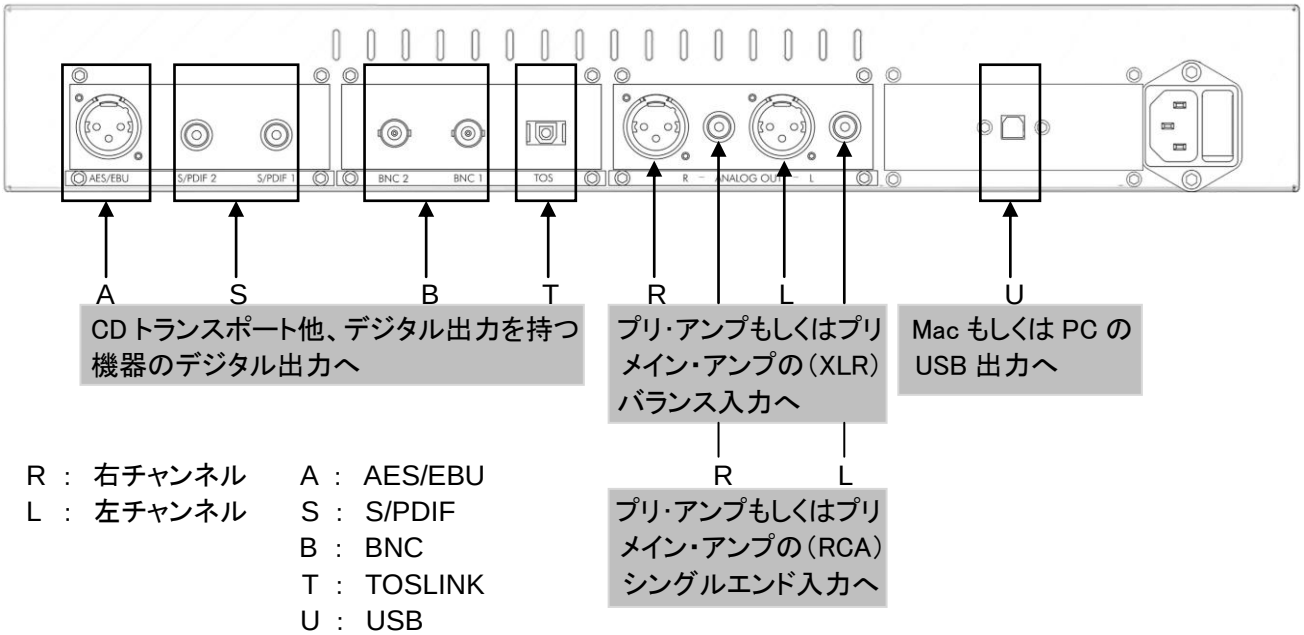
④. TOS LINK 光デジタル入力

⑤. アナログ出力
XLR（バランス）、RCA（シングルエンド）
各 1 系統

⑥. USB オーディオ・ポート

⑦. AC 入力ソケット

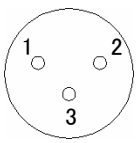
■接続ガイド



R ： 右チャンネル
L ： 左チャンネル

A ： AES/EBU
S ： S/PDIF
B ： BNC
T ： TOSLINK
U ： USB

XLR 出力



・Pin 1 ： Ground
・Pin 2 ： Hot(+)
・Pin 3 ： Cold(－)

注意! XLR アナログ出力はフローティング出力ではありません。Pin 3(－)を Pin 1(グラウンド)へショートする事は、絶対にお止め下さい。バランス(XLR)出力をシングルエンド(RCA)に変換する場合は、Pin3(－)は接続せず、オープンの状態にして下さい。

■操作の前に（OPERATIONS）

■クイック・ガイド（QUICK GUIDE）

・接続

接続は「デジタル入力ケーブル」→「アナログ出力ケーブル」→「AC コード」の順番で行って下さい。

・デジタル・データ ストリーム

AES/EBU、S/PDIF、BNC または TOSLINK より入力を選択します。
約 2 秒間、ディスプレイ上に 44.1 → 192 と表示され、入力されたデジタル・データがロックされた事を確認します。 本機が同期出来ない信号を受けた場合は NO LOCK と表示されます。
この表示が出た場合は、まず始めに接続が正しく行われているか確認して下さい。
次に接続された送り出し側の機器から、データが出力されているかを確認して下さい。
NO PCM と表示された場合、データはリニア・PCM ではありません（DTS 等）。本機では再生する事は出来ません。

・バーン-イン時間の目安

本機の性能が完全な状態になるまでには、約 50 時間程掛ります。

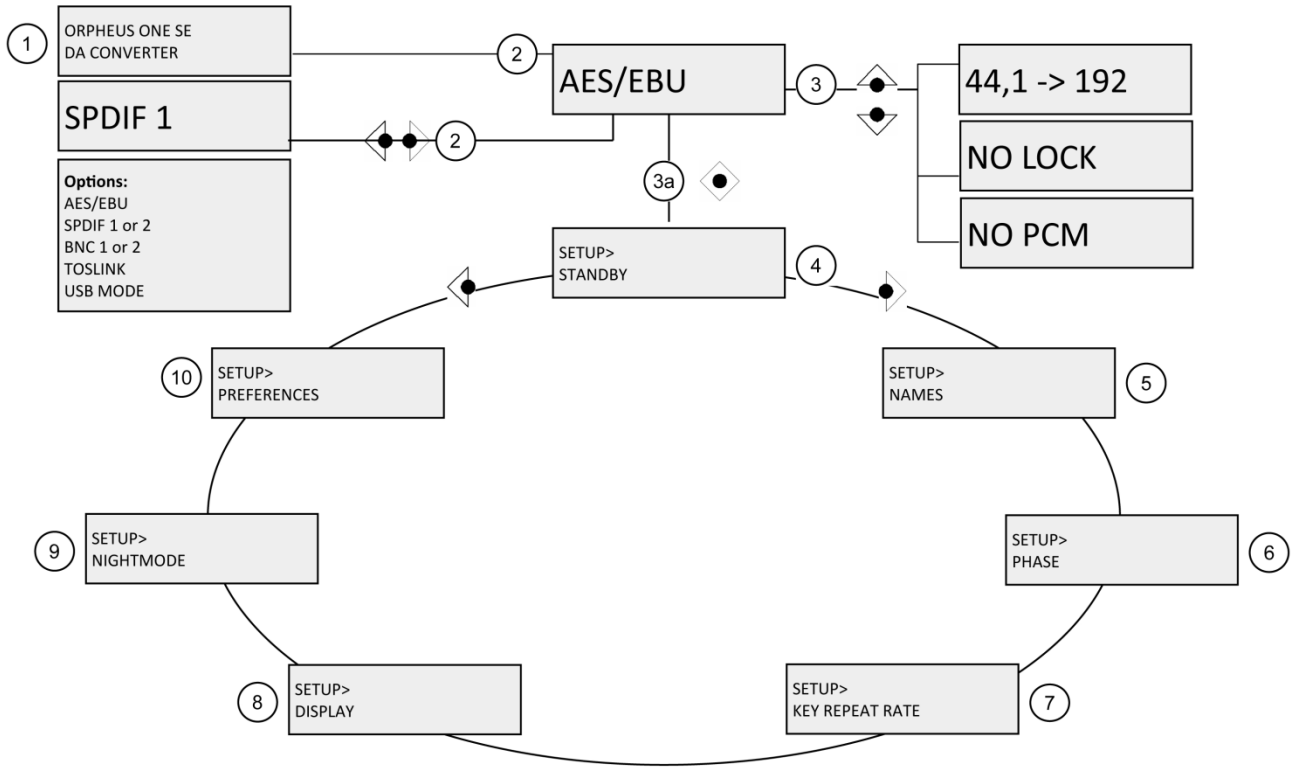
・ORPHEUS ONE SE Mk2 について

ORPHEUS ONE SE Mk2 は 2 チャンネル ステレオ D/A コンバータです。
本機にはアナグラム・テクノロジー社開発によるソフトウェアをベースとするQuantum™ サンプリング・レート コンバーション・テクノロジーが搭載されています。
この技術により本機に入力されるPCMデータは、24bit/192kHzハイ・ディフィニション シグナルへ変換された後、アナログ・ドメインへと導かれます。
192kHzというハイ・サンプリング・レートにより、アナログ・フィルタへ掛る負担は大幅に低減される事になります。
結果として、ほぼ完全な位相特性を達成し、広大なサウンド・ステージを獲得する事に成功したのです。

ORPHEUS ONE SE Mk2の特長の一つにモジュール構成レイアウトが挙げられます。
アップサンプ・リング モジュール、全てのデジタル セクションは日進月歩のデジタル技術に於いて、これから開発されるであろう新たなデータフォーマットに対しても、対応する事を可能にします。

USB expansion機能は、お手持ちのPC、Macを接続する事で本機を通してPCに収められた音楽データを再生する事を可能にします（24bit/96kHz）。

■ディスプレイ/メニュー　ストラクチャー　（DISPLAY AND MENU STRUCTURE）



■クイック･ガイド（QUICK GUIDE）

･電源を入れる（POWER ON）

左パネルのメインスイッチを 0 から｜側へ押して下さい。　この状態になる事で起動します。

･メイン･スクリーン（MAIN　SCREEN）

電源を入れた直後、ディスプレイ上にスタート・アップ　ウィンドウが短時間表示されます。　その後、予め設定されている入力表示へと切り替わります。

･PC に接続して音楽を再生する（To Use the One SE with a PC to play music）

電源投入後、入力を“USB MODE”に設定して下さい。お手持ちの PC を接続して数秒後、One SE Mk2 はサウンド･カードになり再生準備が完了します。

･Mac に接続して音楽を再生する（To Use the One SE with a Mac to play music）

電源投入後、入力を“USB MODE”に設定して下さい。
お手持ちの Mac を接続し、MIDI、及び環境設定のサウンドを OROHEUS に設定して下さい。

･迷ったら･･･（LOST？　RELAX ）

メニュー設定時などで操作に迷った場合、何もせずに放置する事で、約 10 秒毎に 1 項ずつ前の画面に戻り、最後にはメイン・スクリーンへと戻ります。

■ディスプレイ表示の解説

①. スタート･アップ　ディスプレイ（START UP DISPLAY）

電源投入後、ディスプレイ上には上図のスタート･アップ　ディスプレイ”が約 2 秒間表示されます。
その後ディスプレイはメイン・スクリーンへと移行します。

②. メイン･スクリーン（MAIN SCREEN）

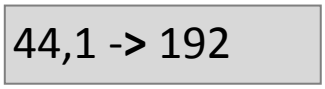
メイン・スクリーン上には選択された入力のフォーマットが表示されます。
通常動作中は、ディスプレイはこの入力表示がデフォルト表示になります。

選択できる入力は次の通りです。

・ AES/EBU　・SPDIF 1 or 2　・BNC 1 or 2　・USB MODE　・TOSLINK

レフト/ライト･ボタンにて御希望の入力を選択し、セレクト･ボタンを押して決定します。

③. アップ･サンプリング（UPSAMPLING）



アップ/ダウン・ボタンのいずれかを押すと、選択されている入力のアップ・サンプリング情報がディスプレイ上に表示されます。入力されたデータがロックされると、ハイ・ディフィニション化されたデータはアナログ領域に於いてkHz単位で、約2秒表示されます。
その後ディスプレイはデフォルト表示へと戻ります。

入力されるデータがロック出来ない場合、ディスプレイ上にNO LOCKと表示されます。

NO PCMと表示された場合は、入力されるデジタル･データがDTS等のリニアPCMでは無い事を意味します。本機では再生できません。

③a. セットアップ　メニュー（SETUP MENU）

セレクト･ボタンを押して、メイン・スクリーンからセットアップ　メニューへと入ります。
レフト/ライト ボタンを押しながら、表示されるオプションより御希望のメニューを選択します。

どの状態からでもアップ ボタンを押した後にセレクト ボタンを押す事で、セットアップ前の状態に戻る事が出来ます。

④. スタンバイ・モード（STANDBY MODE）

```
SETUP>
STANDBY
```

セレクト･ボタンを2度押す事で、スタンバイ・モードになります。
アップ/ダウン、レフト/ライト、セレクトのいずれかのボタンを押すと通常の動作状態になります。

⑤. 入力名称を設定する（INPUT NAME SETTINGS）

```
SETUP>
NAMES
```

各入力名称は、必要に応じて変更する事が出来ます。
名称変更機能へのアクセスはセレクト･ボタンを押し、レフト/ライト　ボタンを使用しNAMES
メニューを選択。再びセレクト･ボタンを押して決定します。

⑤-1 入力を選択する

```
SETUP>NAMES>
INPUT 1
```

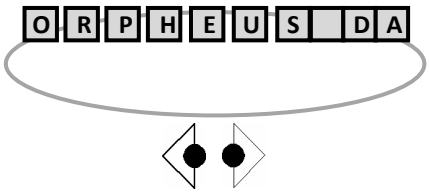
```
SETUP>NAMES>INPUT 1>
INPUT 1
```

次に名称を変更したい入力をレフト･ライト　ボタンを使って選択した後セレクト･ボタンを押して決定します。

⑤-2 文字変更

各入力は最大10文字の範囲で個別に名称を変更する事が出来ます。
変更する文字はアルファベットA~Z、数字0~9、そしてスペース（空白）が用意されています。
用意された文字からアップ/ダウン･ボタンを使用して必要な文字を選択して下さい。

⑤-3 カーソルを移動する



文字を選択後、レフト/ライト･ボタンを使用してカーソルを移動します。

⑤-4 新名称を決定する

```
SETUP>NAMES>INPUT 1>
ORPHEUS DA
```

すべての文字入力が終了した後、セレクト･ボタンを押して決定して下さい。
これで変更された新名称は保存されます。

⑥. フェイズ（位相）の設定

SETUP>
PHASE SELECTION

セットアップ･メニューから、レフト/ライト ボタンを使用してメニューから PHASE SELECTION を選択し、再度セレクト ボタンを押して決定します。
通常は正相ですが、絶対位相を 180° （逆相）に設定する事が出来ます。

このメニューで設定出来る項目は次の通りです。

･NORMAL （正相）
･INVERSION （逆相/180°）

レフト/ライト ボタンで希望の項目を選択し、セレクト･ボタンを押して決定します。

⑦. キー･リピートレートの設定（KEY REPEAT RATE）

SETUP>
KEY REPEAT RATE

セットアップ･メニューから、レフト/ライト･ボタンを使用してKEY REPEAT RATEを選択し、セレクト･ボタンを押してキー･リピートレート設定メニューへ入ります。

ボタンを押し続ける連続操作に対し、その際の操作間時間を用意された下記の３種類のスピードから選択する事が出来ます。

- SLOW（0.6秒）
- MEDIUM（0.4秒）
- FAST（0.2秒）

レフト/ライト･ボタンにて御希望の時間を選択し、セレクト･ボタンを押して決定します。

⑧. ディスプレイの輝度調整（DISPLAY）

SETUP>
DISPLAY

セットアップ･メニューから、レフト/ライト･ボタンを使用してDISPLAYを選択し、セレクト･ボタンを押して輝度調整メニューへ入ります。

ディスプレイ表示の輝度は100%～20%の範囲、25%ステップで調整出来ます。メイン・パワー用インジケーターもこの輝度に順じて調整されます。

アップ/ダウン･ボタンにて御希望の輝度を選択し、セレクト･ボタンを押して決定します。

⑨. ナイト･モード（NIGHT MODE）

SETUP>
NIGHT MODE

セットアップ･メニューから、レフト/ライト･ボタンを使用してNIGHT MODEを選択し、セレクト･ボタンを押してナイト･モード設定メニューへ入ります。

ナイト･モードに設定すると、全てのボタン/リモコンでの操作終了後、約３秒後にディスプレイがOFFになります。
何等かの操作を行う間、再びディスプレイはONとなります。

レフト/ライト･ボタンにてON又はOFFを選択し、セレクト･ボタンを押して決定します。

⑩. プリファレンス（PREFERENCE）

SETUP>
PREFERENCES

セットアップ･メニューから、レフト/ライト･ボタンを使用してPREFERENCEを選択し、セレクト･ボタンを押してプリファレンス設定メニューへ入ります。
レフト/ライト･ボタンにて行いたい操作モードを選択し、セレクト･ボタンを押して決定します。

本機は様々なパラメータ　セッティングをカスタマイズする事が可能です。以前設定したパラメータ、同じく工場出荷時の設定へ戻す事も可能です。

全ての設定はメニュー上の SAVEを設定する事で、電源をOFFにした後も保持されます。　メニューRESETにより、以前にSAVEした設定に戻す事が出来ます。
メニュー上のFACTORY SETTIGSは工場出荷時の初期設定に戻す事が可能です。

このメニューで設定出来る項目は次の通りです。
･SAVE
･RESET
･FACTORY SETTINGS

レフト/ライト･ボタンにて御希望の項目を選択し、セレクト･ボタンを押して決定します。
RESETもしくはFACTORY SETTINGSを設定する場合は、セレクト･ボタンを再度押して下さい。

工場出荷時の設定は次の通りです。

・Names　: AES/EBU
　　: SPDIF 1 and 2
　　: BNC 1 and 2
　　: TOSLINK
・Phase: NORMAL
・Repeat rate : MEDIUM
・Display : 100%
・Nightmode: OFF

■仕様

●デジタル入力部

S/PDIF（RCA）	インピーダンス 入力電圧	： 75Ω ：0.5V
AES/EBU（XLR）	インピーダンス 入力電圧	：110Ω ：5V
許容デジタル入力		S/PDIF、AES/EBU、TOSLINK、BNC ： 24bit/192kHzまで USB ： 24bit/96kHzまで
モジュール		： Q5モジュール x 1

●アナログ出力部（24bit/44.1kHz、75Ω 入力時）

歪み率（THD+N）	： −109dB @ 0dB FS
ダイナミック･レンジ（THD+N @ −60dB FS）	： 120dBr
S/N比	： 121dBr
残留ノイズレベル（20Hz－22kHz）	： 3.6μ V @ 4.2 Vrms（XLR バランス） ： 1.8μ V @ 21 Vrms（RCA シングルエンド）
消費電力	： 10W

●その他

寸法（W x D x H / mm）	440 x 370 x 70
重量（kg）	12

■保障について

●本機は長期にわたって高い信頼性を発揮できるよう設計されておりますが、万が一、故障などのトラブルが発生した場合は、有限会社アッカのサービス・スタッフがサポートいたします。

●お客様自身による修理は絶対に行なわないでください。保証の対象外になるばかりでなく、アンプ部には高い電圧が流れているため大変危険です。

●修理のために製品をアッカに返送される際、事前にお電話で症状についお求めの販売店、もしくはアッカにご相談ください。
アッカの連絡先は次のとおりです。

有限会社アッカ
〒106 - 0031　東京都港区西麻布 1 - 15 - 1
森口ビル 7F　Tel. 03-5785-0661 Fax. 03-5785-0662

●製品をご返送される際、お買い求めの際に使われていた梱包材をご使用になりカートンに入れて下さい。これは保証サービスを受けていただくために絶対に必要な条件となります。

●製品保証期間：1 年間

●日本国内における製品保証について日本国内における本機の製品保証については、以下の規定が適用されます。

○保証
本機に用いられている材料や生産工程には充分な品質管理が施されていることを保証いたします。
製品の保証期間は初代の購入者による購入日から 1 年間です。この保証は購入日から 30 日以内に同梱の保証登録書をアッカにご返送いただいた場合にのみ適用されます。

○保証内容
取り扱い説明書に従わない使い方をした場合や乱暴に扱った場合、輸送中の事故や不注意、アッカ以外で修理や変更が加えられた製品に対しては、この保証は適用されません。ご購入の販売店、またはアッカへ製品を返送される際、梱包・配送はお客様のご負担となります。

○修理
製品の故障が上記保証内容と条件に合致している場合、部品代や技術料はアッカが負担いたします。

○その他
製品に対するいかなる保証についても保証期間中のみ有効です。なお、本機に接続された機器に対して付随的に発生した故障やその修理費用については、本保証ではいっさい適用されません。

＊この保証規定は英文の取扱説明書を含むすべての保証に関する記述に優先します。

総輸入元
yukimu
株式会社　ユキム
〒140-0014
東京都品川区大井 1-41-9
T・　03-5743-6202
F・　03-5743-0057
www.yukimu.com

総販売元
AccA inc.
有限会社　アッカ
〒106-0031
東京都港区西麻布 1-15-1
T・　03-5785-0661
F・　03-5785-0662
www.accainc.jp